



A 試合会場レポート

試合番号 **704**

開催日 **2019/05/04**

第68回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 女子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 2,000	開始時間： 16:50	終了時間： 18:50	試合時間： 02:00	主審： 種元 桂子	副審： 服部 篤史
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

日立リヴァーレ



監督：角田 博文
コーチ：高橋 和人

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:24 】	20	1
	20	第2セット 【 00:26 】	25	
	28	第3セット 【 00:33 】	26	
	25	第4セット 【 00:28 】	22	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】 内はセット時間
 () 内は交代選手

デンソーエアリービーズ



監督：川北 元
コーチ：亀山 広

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

本日の準々決勝での勝利はとても大きな自信と喜びとなった。大量リードを奪うも相手からの巻き返して苦戦した場面もあったが、最後まで粘り強く戦う事が出来た。明日も大事な一戦となるので、更に気持ちを高め集中して試合に臨みたいと思う。

引き続きご声援の程、宜しくお願致します。

25	芳賀 舞波	上坂 瑠子	第1セット	石田 瑞穂	積山 春花	20
	()	()		()	(大竹 里歩)	
	小野寺 友香	窪田 美侑		朝日 優衣	工藤 嶺	
()	()	()	(兵頭 由希)	()		
	渡邊 久恵	堀井 有蘭		シニアード ジャック	田原 愛里	
()	()	()	()	()	()	
リペロ： 齋藤 加奈子 小池 杏菜				リペロ： 小口 樹葉 中川 千世		
20	芳賀 舞波	上坂 瑠子	第2セット	積山 春花	工藤 嶺	25
	()	()		()	()	
	小野寺 友香	窪田 美侑		石田 瑞穂	田原 愛里	
()	()	()	()	()		
	渡邊 久恵	堀井 有蘭		朝日 優衣	シニアード ジャック	
()	(土井 さくら)	()	()	()	()	
リペロ： 齋藤 加奈子 小池 杏菜				リペロ： 小口 樹葉 中川 千世		
28	芳賀 舞波	上坂 瑠子	第3セット	石田 瑞穂	積山 春花	26
	(土井 さくら)	()		(中元 南)	(大竹 里歩)	
	小野寺 友香	窪田 美侑		朝日 優衣	工藤 嶺	
()	(遠井 萌仁)	()	(兵頭 由希)	()		
	渡邊 久恵	堀井 有蘭		シニアード ジャック	田原 愛里	
()	()	()	()	(早坂 栞依)	()	
リペロ： 齋藤 加奈子 小池 杏菜				リペロ： 小口 樹葉 中川 千世		
25	芳賀 舞波	渡邊 久恵	第4セット	大竹 里歩	工藤 嶺	22
	()	()		()	(山田 美花)	
	小野寺 友香	窪田 美侑		中元 南	田原 愛里	
()	()	(遠井 萌仁)	(石田 瑞穂)	(鈴木 裕子)		
	上坂 瑠子	堀井 有蘭		朝日 優衣	シニアード ジャック	
()	(土井 さくら)	()	()	()	()	
リペロ： 齋藤 加奈子 小池 杏菜				リペロ： 小口 樹葉 中川 千世		
	()	()	第5セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リペロ： 齋藤 加奈子 小池 杏菜				リペロ： 小口 樹葉 中川 千世		

<監督コメント>

試合の序盤から日立の勢いあるサーブに苦しめられ、攻撃が単調になってしまった。

なかなか思ような展開に持って行けず、苦しみながらの試合ではあったが、選手は最後の1点までボールに食らいつき、粘り強く戦ってくれていたと思う。

この大会で最後になる選手も多い中で、もう一つ二つ上に行きたかったが、そこが果たせず残念に思う。

本日は沢山の声援、ありがとうございました。

<要約レポート>

ベスト4進出をかけた日立リヴァーレ対デンソーエアリービーズとの一戦。

第1セット、デンソーは工藤を中心とした攻撃で得点を重ねる。一方の日立は、小野寺の多彩なトスワークで相手ブロックを翻弄し、渡邊や上坂、窪田の活躍で逆転に成功。終盤まで一進一退の攻防が続くが、日立は渡邊のスパイクを含めた5連続得点をあげ先取する。

第2セット、両チーム共に拾って繋ぐ全員バレーを展開する中、デンソーは小口の好レシーブから工藤の緩急交ぜた攻撃で流れを引き寄せるとこのセットを奪取する。

第3セット、日立は上坂を中心とした攻撃から一時はリードするも、デンソーはシニアードや工藤が要所で得点を重ね逆転する。その後デュースにもつれ込むが、日立は渡邊の連続得点で勢いに乗りこのセットを取る。

第4セット、後がないデンソーはスターティングメンバーに中元と大竹を起用した布陣で臨み応戦するも日立は、上坂や窪田にボールを集め強烈なスパイクで終始リードする。デンソーは、リペロ中川を中心とした好レシーブからシニアードや工藤の攻撃で一時は9点差あった得点を2点差まで追いつけたが、最後は日立の上坂が強烈なスパイクを決め勝利した。

作成者：川合 加織